

～採用・定着・育成・副業人材活用などの人材戦略～ 中小企業の「人手不足対策」 支援の進め方

研修のねらい

人材不足が深刻な状況にある中小企業においては、若手社員の採用や中堅社員の離職といった悩みを抱える企業が少なくありません。企業の「人」の問題を解決するためには、労働人口減少社会の現実を正しく理解し、受け入れた上で、それぞれの企業に必要な対策を検討していくことが重要です。

本研修では、採用・定着（離職防止）・育成のポイントについて学ぶと共に、副業兼業人材の活用や効果的なデジタル化の進め方など、中小企業が現実的に取り得る具体策についても学び、効果的な経営支援に繋がる力を育成します。

研修のポイント

- ✓ 中小企業の人手不足対策として有効な支援手法・アプローチを学ぶことが出来ます。
- ✓ 実際の支援現場で使えるチェックシート等、ツールの使い方を学び、実践できるようになります。

研修期間

2025 年
9/17^水～9/19^金
(3日間、20時間)

対象者

中小企業支援機関の職員の方

- 中小企業の人手不足問題に関する知識・対策の着眼点を身に着けたい方

定員 30 名

受講料 23,000 円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月 日	時間	科目	内容
9/17 ^水	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	中小企業の採用・定着の現状と課題	中小企業の採用・定着の現状を理解し、どのような課題に結びついているかを総合的に学びます。
		人材戦略の考え方	企業経営を人材の観点から俯瞰的に捉える、人材戦略の考え方を学びます。
9/18 ^木	13:40-17:40	経営支援としての前さばき方法の習得(演習)	企業から人材の問題を相談された場合、単に採用や定着の話として聞くのではなく、経営戦略とどのようにリンクし、本当に人の採用や定着対策が第一選択肢となるのかを総合的に判断する必要があります。支援機関職員として、専門家につなぐ前にどのように相談内容を整理し、真に企業の役に立つ支援に繋げるかを演習を通して学びます。
	9:30-12:30	採用対策(演習)	採用をマーケティング視点からとらえ、どのフェーズにどのような対策が効果的かを学びます。
	13:30-17:30	定着対策(演習)	定着対策の基本は、「企業の魅力度を高める事」です。魅力度の高い組織の条件を整えるための考え方、具体的方法を学びます。
9/19 ^金	9:30-12:30	育成対策(演習)	様々な人材育成方法を学ぶと共に、プロジェクト形式での人材育成方法について、支援機関職員として出来る事を学びます。
	13:30-16:30	人手不足対策の具体例紹介 ・副業兼業人材活用 ・デジタル化	常用雇用の採用はこれから先、更に厳しくなってきます。それを踏まえ、新しい人手不足対策の具体的な方法を事例から学びます。
	16:30-16:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：20時間20分

※講義終了後に、最新の支援施策情報も紹介する場合がございます。(5～10分程度)

講師紹介(敬称略)



テイクストーンズコンサルティング合同会社
代表社員

白石 ゆかり

(独) 中小企業基盤整備機構で26年勤務し、多種・多様な中小企業・小規模事業者の多種・多様な課題解決の支援を実施。2023年「経営をITと人の心で結ぶ」ことをコアビジョンとして、テイクストーンズコンサルティング合同会社を創業。主として、デジタル化・人的資本経営のコンサルティング、心理的安全性確保のためのカウンセリングを通し、中小企業の成長・成熟のための挑戦や実験を応援中。
資格：中小企業診断士・ITコーディネータ・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー